

104-16

問題文

次のうち、食品に含まれる硝酸塩と第二級アミンから、消化の過程で胃内において生成する発がん物質はどれか。1つ選べ。

1. ジメチルニトロソアミン
2. Trp-P-1
3. アフラトキシンB₁
4. サイカシン
5. プタキロシド

解答

1

解説

硝酸→ニトロ＋アミン から、「ニトロソアミン」と判断できるのではないしょうか。ジメチルニトロソアミン は「胃がん」を単独で引き起こす可能性のある発がん性物質として知られています。

ちなみに、選択肢 2 ですが

Trp-P-1 は、トリプトファン（Trp）由来の ヘテロサイクリックアミン です。ニトロソアミンと並んで、代表的食品成分由来の発がん性物質です。参考)

選択肢 3 ですが

アフラトキシン**B₁** は、 ナッツなどに生えるカビによるカビ毒の一種です。 **肝がん** を引き起こす可能性のある発がん性物質の一種です。

選択肢 4 ですが

サイカシン は、 **ソテツ** に含まれる植物性自然毒の一種です。 **肝がん** を引き起こす可能性のある発がん性物質の一種です。

選択肢 5 ですが

プタキロシド は、 **ワラビ** に含まれる植物性自然毒の一種です。 **腸、膀胱がん** を単独で引き起こす可能性のある発がん性物質の一種です。

以上より、正解は 1 です。

類題、 、